

令和 5 年度 第 1 回堺市歯科口腔保健推進計画策定専門部会のご意見について

○開催日 令和 5 年 8 月 17 日

第 3 章

	意見等の内容	計画への反映等
1	歯科と循環器疾患との関係があるため、全身との関係を記載すべき。	P42 歯や口の健康（むし歯や歯周病の予防・重症化予防） 【行政や関係機関の取組】 「歯周病と全身の健康との関係」に反映する。 P46 がん・循環器疾患対策 【行政や関係機関の取組】 「定期的ながん検診、健康診査、歯科検診を受ける大切さ」に反映する。
2	40 歳以上における進行した歯周炎を有する者の割合について、指標として 40 歳以上 74 歳までと幅があり過ぎると思う。年齢を 2 つに分けるほうが効果的ではないか。	P43 【指標】 ・歯肉に炎症を持つ者の割合の指標を 「40～64 歳」と「65 歳以上」との 2 つに分けて設定する。 * 5 章（P60 に同様に設定）
3	上記の指標は NDB レセプトデータでなく、成人歯健診のデータを用いたほうが予防の指標に適するのではないか。	P43 【指標】 出典を「成人の歯科相談、成人歯科検診」に変更する。 * 5 章（P60 に同様に設定）
4	産後等、乳幼児健診の来所の時期に合わせて相談するという取組が必要。家族全体のヘルスプロモーションにつながるのではないか。	P42 歯や口の健康（むし歯や歯周病の予防・重症化予防） 【行政関係機関の取組】 「ライフステージの特性に応じた保健指導や歯科検診」に反映する。
5	3 歳児で 4 本以上のむし歯である児に対する取組は何か。	P42 歯や口の健康（むし歯や歯周病の予防・重症化予防） 【行政や関係機関の取組】 「乳幼児健診や相談室の実施」に反映する。
6	セルフケアだけでなく、歯医者に通うという習慣とプロケアが必要だということの啓発を。	P42 歯や口の健康（むし歯や歯周病の予防・重症化予防） 【市民の取組】 「定期的に歯科検診を受診する」に反映する。 【行政や関係機関の取組】

		<p>「適切なセルフケアやプロフェッショナルケアの推進」</p> <p>「定期的なプロフェッショナルケアにより歯科疾患を予防します」他に反映して啓発する。</p> <p>P44</p> <p>歯や口の健康（健全な口腔機能の獲得・維持・向上）</p> <p>【市民の取組】</p> <p>「定期的に歯科検診を受診する」</p> <p>【行政や関係機関の取組】</p> <p>「定期的なプロフェッショナルケアを実施し、良好な口腔機能の維持を支援します」他に反映して啓発する。</p>
7	<p>高齢期に関しては、施設で働く介護職員に年に1回でも講習会があれば介護予防に繋がるのでは。</p>	<p>P42</p> <p>歯や口の健康（むし歯や歯周病の予防・重症化予防）</p> <p>P44</p> <p>歯や口の健康（健全な口腔機能の獲得・維持・向上）</p> <p>【行政や関係機関の取組】</p> <p>「正しい知識について、様々な機会をとらえて啓発します」に反映する。</p> <p>P47</p> <p>フレイル予防</p> <p>【行政や関係機関の取組】</p> <p>「フレイル予防の為に食生活や運動、歯や口などの相談ができる環境を整えます」に反映する。</p>
8	<p>オーラルフレイルに関しては、歯科と医科が歩調を合わせて取り組んだほうが良いのでは。</p>	<p>P44</p> <p>歯や口の健康（健全な口腔機能の獲得・維持・向上）</p> <p>【行政や関係機関の取組】</p> <p>「オーラルフレイルについて知る機会をつくります」他に含めて取り組む。</p> <p>P47</p> <p>フレイル予防</p> <p>【行政や関係機関の取組】</p> <p>「フレイル予防のための食生活や運動、歯や口の相談ができる環境を整えます」に含めて取り組む。</p>
9	<p>喫煙が口腔に影響を及ぼすことを啓発すべき。</p>	<p>P42</p> <p>歯や口の健康（むし歯や歯周病の予防・重症化予防）</p> <p>【行政や関係機関の取組】</p> <p>「喫煙が及ぼす口腔への影響（禁煙）」に明記する。</p>